

4 瀬谷第一地区 地域福祉保健計画

1 地区の概況

- 相鉄線瀬谷駅周辺の地区で面積が小さく、区平均と比べて単身世帯が多く、夫婦と子世帯が少なくなっています。特に、単身世帯が瀬谷四丁目が多く、4割を超えています。
- 年齢構成は区の平均とほぼ同じです。
- 第1期計画時に比べ、瀬谷駅北口に商業施設が集中し、また集合住宅が各所に増加しています。こうした環境変化あるいは住民意識の変化、年齢構成の隔たり、時代の変化などによる各種活動への参加者減少が顕在化しつつあります。



2 第1期で取り組んだ主な活動や事業

取組① 町ぐるみ健康づくり活動の推進

連合ではウォークイベントとレクリエーション大会が、盛大に開かれました。また町内会活動では瀬谷四丁目のはらっぱ体操、本郷第4自治会の老人会により毎週、ウォークが開催されています。

取組② 「高齢者・障害者支援の推進」

ワット WAT（高齢者等見守り運動）は見守り・相談を受ける地区ブロック委員の体制を作り、挨拶運動と災害時の救援活動についてカード作成まで進行しました。

取組③ 情報共有と場づくり

サロン活動が瀬谷四丁目で開始されました。

第1期 総合評価60点

3 第2期計画に向けての課題

第1期活動について、一部の地域・団体に偏りがあります。

- 町ぐるみ健康づくり活動は各地区でウォーク・体操が行われています。開催か所が少ないため、一部の住民しか参加できていません。
- 災害時の救援活動として区役所で推進している「まちの防災知恵袋事業」では、「防災支えあいカード」完成以降、支えあいの体制づくりなどの進行が遅れています。
- サロン活動が一部でしか展開されていない状態です。駅周辺では場所もないため検討する必要があります。

ワット WAT（高齢者見守り運動）の継続・発展。平成22年にできたワット WATの見守り体制・相談体制を維持していくことが必要です。



毎月第3水曜開催！
瀬谷四丁目のサロン

4 推進母体

瀬谷第一地区社会福祉協議会・瀬谷第一地区連合町内会

▶▶ 5 第2期計画の取組内容

目標：第1期計画の満点達成

取組 1

「町ぐるみ健康活動の推進」

各自治会町内会が活動を行えるよう強化を図ります。

本郷第4自治会（毎週ウォーク活動開催中）の老人会への参加を拡大、はらっぱ体操の連合全体への普及を行います。



朝から元気に「はらっぱ体操」

取組 3

「情報共有と場づくり」

地区での活動内容を共有します。活動場所は当面連合内の二つの町内会館、または空き店舗や地区センター等を工夫し、寄り合える場の提供を考えます。

○ 具体的内容

各種サークル活動の支援、または立ち上げなどを地区の事情をみて工夫します。囲碁や将棋会・ゴルフクラブ・テニスクラブ・ダンス・ゲートボール・エアロビクス等が考えられます。

取組 2

「高齢者・障害者等支援」の推進

ワット（高齢者等見守り運動）をさらに発展させ、地域の高齢者等の見守り対象者の把握と地区ブロック委員の体制維持に努めます。

災害時の支援強化として、支えあいカードの更新と体制作りを推進します。

あじさい会での昼食をご一緒に！



第1期取組（平成18年度～22年度）

取組 1

「町ぐるみ健康づくり活動」の推進
～瀬谷4丁目健康づくりの会（はらっぱ体操の会）の取り組みを進めよう

取組 2

「高齢者・障害者支援」の推進
～町内会を中心にした地域の情報把握活動
・あいさつ運動
・災害時の救援活動の検討

取組 3

「情報共有と場づくり」
～活動グループなどの情報共有
・空き家・空き店舗の活用による場づくりの検討

総合評価60点